

令和7年度 地域連携推進会議 議事録 (公開版)

【開催日】

2025年11月25日(火)

【開催時間】

14:00～16:00

【開催場所】

グループホーム パキラ

【参加者】

- ・グループホーム管理者 1名
- ・サービス管理責任者 1名
- ・生活支援員 1名
- ・入居者代表 1名
- ・入居者家族 1名
- ・地域住民代表 1名

【1. 開会あいさつ】

管理者より、本会議の目的（地域との連携強化、事業所運営の透明性、入居者支援の質向上）について説明。

【2. 出席者紹介】

各自の役職・地域との関わり等を紹介。

【3. グループホーム パキラの概要説明】 (PPT 資料より)

- ・種別：共同生活援助（ワンルーム型）
 - ・定員：7名
 - ・特徴：プライバシー確保、自立支援重視、地域と接点の多い生活環境
 - ・提供サービス：食事提供、服薬支援、健康管理、金銭管理補助、緊急対応、地域支援連携

【施設が取り組んでいる重点項目】

● BCP（自然災害対応）

- ・地震・水害・停電などを想定
- ・安否確認や避難誘導を優先
- ・飲料水・食料・医薬品などの備蓄
- ・情報班・地域班・救護班など班体制を整備

● 虐待防止

- ・虐待防止委員会（年1回以上）
- ・身体拘束の3原則（切迫性・非代替性・一時性）の遵守
- ・相談・報告体制強化、職員研修の継続実施

● 苦情相談体制

- ・受付担当者と解決責任者を配置
- ・第三者委員の利用が可能

- ・迅速・丁寧・秘密保持を徹底
-

【4. 入居者さんへの質問および回答】

① GH での生活はどうですか？

9月末から入居。以前は一人暮らしが不安だったが、生活リズムが安定し安心して過ごせている。

② 支援に不満はないですか？

特に不満は感じていない。設備に関しては Wi-Fi 環境が弱いため、改善してもらえると助かる。

③ スタッフとの関係はどうですか？

話しやすいスタッフが多く、生活面での相談がしやすい。

④ 食事や日中の過ごし方はどうですか？

食事は問題なく食べられている。以前より一人で過ごす時間が増えたため、今は落ち着いて生活できている。

⑤ 外出や日中活動はどうしていますか？

通院時は外出し、必要時は買い物にも出ている。生活リズムは安定している。

⑥ 今後やってみたいことはありますか？

今は安定した生活ができているため、このまま生活を続けたい。

【5. 生活支援員への質問および回答】

① 働きやすい環境か？

比較的働きやすい環境。ワンルーム型で個別対応が中心のため落ち着いて支援できる。

スタッフ間の情報共有もこまめに実施している。

② 研修内容について

研修は奈良で実施。支援の流れ、障害特性理解、安全管理、記録手順など基礎から学べ
現場フォローもある。

③ 施設として取り組んでいること

個別支援計画に沿った自立支援、生活リズム安定、健康管理・服薬管理、地域との連携
を重点的に実施。

④ 支援で困っていること

利用者特性に応じたコミュニケーションが難しい場合があるが、スタッフ間で早めに共
有しスムーズに支援できるよう工夫している。

⑤ 支援で気をつけていること

利用者のペースに合わせ、無理をさせない支援を心がけている。体調や気分の変化を観
察し、必要時は迅速に対応。プライバシー配慮、記録の正確性にも留意している。

【6.お部屋の様子】

※施設見学は外観、見学部屋を見ていただきました。

入居者様のお部屋につきましては、プライバシー保護の観点から写真資料にてご確認いただきました。

【7. 事業所からの説明】

- ・BCP（災害対応）体制の説明
- ・虐待防止委員会の取り組み
- ・地域連携班の活動内容の説明

【8. まとめ】

- ・入居者の生活が安定していることを確認。
- ・地域からの協力継続の意向を確認。
- ・今後も定期的に会議を開催し、支援の質向上と地域との協働を推進することで一致。

【閉会】

管理者より閉会あいさつ。地域の皆様への継続的連携を表明し終了。